

庄内川

改修事業の推進と早期完成に関する要望



平成23年9月20日 台風15号 水分橋下流

令和5年7月

愛知県庄内川整備促進期成同盟会

庄内川は、流域面積1,010km²、流路延長96km、75の支川を擁する中部地方を代表する都市河川であります。愛知県内の流域には、名古屋市をはじめ、近年都市化が著しい春日井市、清須市、瀬戸市、あま市、並びに大治町があり、洪水時の影響が大きい北名古屋市も含めるとこの地域は、人口が約300万人に達する中部圏の経済・文化の基盤をなしています。

平成12年東海豪雨以降、河道掘削、築堤・堤防強化や一色大橋の架替えなど庄内川の整備は、着実に進んでおりますが、流域では、急速な市街化の進展に伴い、雨水流出量が年々増加し、大雨による浸水被害の危険が増大している傾向にあります。

近年、気候変動の影響により、水災害が激甚化・頻発化し、全国各地で甚大な被害が発生しています。愛知県においても、令和5年6月、台風2号の影響に伴う豪雨により、三河地方を中心とする各地で24時間雨量が観測史上最大となり、河川氾濫等による多数の浸水被害が発生しました。また、令和元年東日本台風では、全国142箇所河川堤防が決壊するなど、被害額が過去最大となった水災害として記憶に新しいところです。この台風が庄内川流域を直撃した場合には、平成12年東海豪雨を上回る想定最大規模に匹敵する洪水となっていた可能性があります。以上のことから、治水に対する庄内川沿川住民の関心がより一層高まっています。



平成12年9月12日(東海豪雨) 新川新橋上流 新川破堤箇所

庄内川は、リニア中央新幹線開業に向けて再開発が進む名古屋駅周辺の市街地に影響を及ぼす重要な都市河川でありながら、全国の一級河川と比べ、完成堤防整備率が6割程度と低く、今後さらなる整備を進めていく必要があります。

庄内川で破堤するような事態が発生すれば、新川破堤時の被害を超える、甚大な被害が発生するであろうと憂慮されます。

庄内川水系では、令和2年7月、全国に先駆けて流域治水協議会が設置され、令和3年3月、本期成同盟会に加盟する市町を含む、あらゆる関係者により治水対策を進める流域治水プロジェクトを取りまとめ、その取組を強力に推進していくことが確認されました。

流域治水プロジェクトの推進は、災害に強い都市基盤の整備という住民の切なる願いがあり、最も優先されるべき取組であります。河川改修は、その取組の根幹をなす事業であり、引き続き強力に推進していくべきであると認識しています。

つきましては、次の諸点について要望させていただきます。

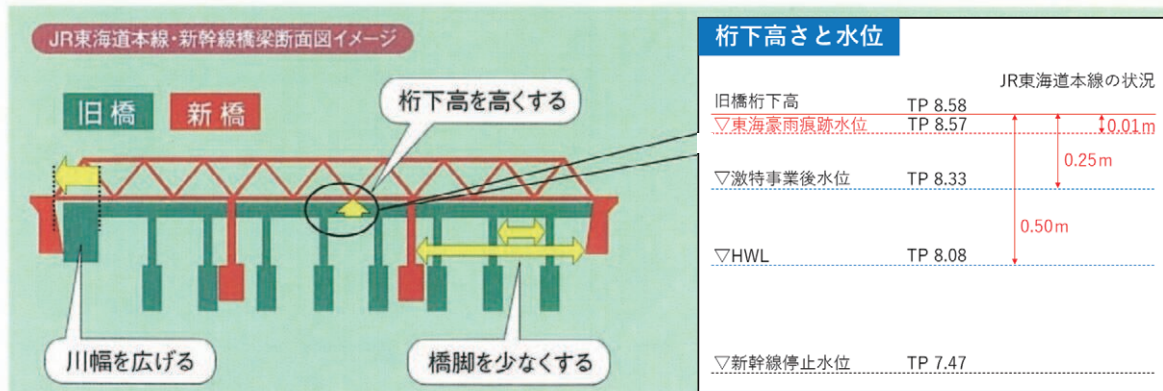


平成 23 年 9 月 20 日 台風 15 号 志段味地区越水箇所

要 望 事 項

- 1 庄内川流域において、近年の全国における異常出水を鑑み、庄内川水系河川整備計画に基づく直轄河川庄内川改修事業の推進を図ること。
 - (1) 枇杷島地区狭窄部における特定構造物改築事業について、県道枇杷島橋の架替えは、引き続き事業推進を図り早期完成を目指すとともに、JR新幹線橋梁、JR東海道本線橋梁の架替えに早期着工すること。まずは、JR2橋の架替えに向けた具体的な計画を早急に示すこと。
 - (2) 枇杷島地区狭窄部の緊急的措置について、水位低下策としての河道掘削を早急に進めること。
 - (3) 堤防の安全性・信頼性を高める河川堤防の量的、質的整備を推進すること。
 - (4) 内水対策の必要性のある地蔵川の流域において、国、県、市と連携・調整を図り、必要な対策を早期に実施すること。
 - (5) 遊水地機能の確保に向けた小田井遊水地における堤防整備の早期完了に向け、整備の推進を図ること。
- 2 流域治水プロジェクトに位置付けた対策について、流域のあらゆる関係者と連携してハード対策とソフト対策が一体となった治水事業を強力に推進すること。
- 3 「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を計画的に推進させるために必要な予算について、当初予算を増額して安定的に確保するとともに、災害を未然に防ぐ予防的治水対策を進めていくため、令和5年度においても補正予算の編成等で必要な予算を確保すること。併せて、5か年加速化対策後も、必要な予算の確保に努めること。
- 4 大規模な自然災害に際し、迅速に地方公共団体への支援が行えるよう、一層の連携強化を図ると共に、TEC-FORCEの体制・機能を拡充・強化すること。

◆特定構造物改築事業（枇杷島地区）



洪水の安全な流下を著しく阻害している枇杷島地区の橋梁改築（JR新幹線橋梁、JR東海道本線橋梁、県道枇杷島橋）を行うものであり、平成14年度に特定構造物改築事業が採択され事業着手された。

なお、県道枇杷島橋については、令和3年度より架替工事に現場着手し、現在早期架替えに向け取り組んでいるところである。



平成12年9月12日（東海豪雨）枇杷島地区 三橋

県道枇杷島橋 （特定構造物改築事業）



一色大橋 （特定構造物改築事業）



施工前



施工後

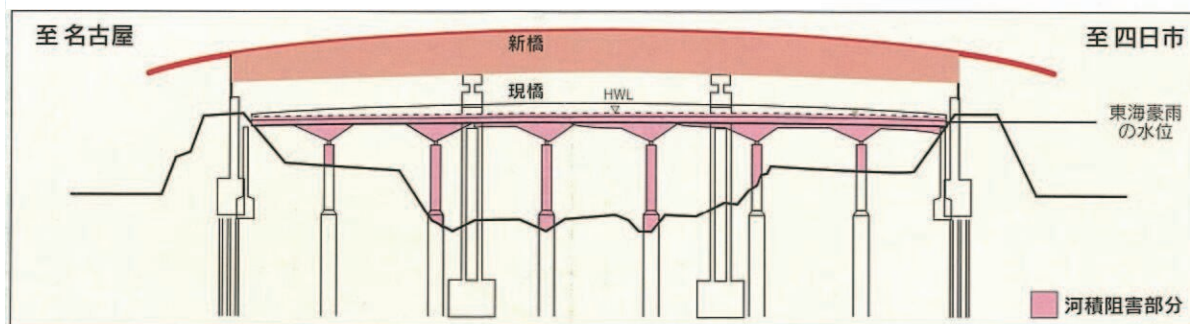


東海豪雨出水状況（H12）

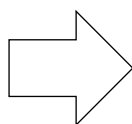
※事業完了 (H26) により排水ポンプの運転調整基準地点、基準水位が見直された。

- ・ 基準地点：枇杷島橋（14.4kp）
- ・ 基準水位：TP+8.00m（HWL：8.21m）
- ・ 河口部のポンプ所（2カ所）が排水調整対象外となる。

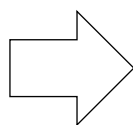
一色大橋改修概略図



河道掘削（だいとうろう地区）
（大蠟螂地区）



樹木伐採（小田井地区）
（小田井地区）



愛知県庄内川整備促進期成同盟会

会 長 名古屋市長 河村たかし



副会長 春日井市長 石黒直樹



監 事 清須市長 永田純夫



会 員 瀬戸市長 川本雅之



会 員 北名古屋市長 太田考則



会 員 あま市長 村上浩司



会 員 大治町長 村上昌生



